あとがき

編集委員

創設二十年、いまや旧二条校舎を知る人も少なく、「豊かなる郷屯田」と歌われた農地も住宅地に変わって、北陵高校誕生も遠い昔のことになりました。そんな思いから校歌の一節をとって「はるけき雲や」と誌名をつけました。往時を偲ぶよすがとなりますかどうか。

編集委員会が発足して決めた編集方針は「思いでの記」を中心に二十年を回顧し、併せて「写真、イラストなども入れて出来るだけバラエティ豊かに」というものでした。それから一年余り、忙しい仕事の合間をぬっての作業のことだけに意に満たぬことも多々ありますが何とか完成をみました。原稿を寄せて下さった方々にあつくお礼を申しあげます。

北陵二十年の歴史をひもといて強く感じるのは「若者たちのために立派な学校を」という父母のあつい思いです。いなりずしを持って建築現場を激励することなどは余り例のないことでしょう。三十年史、四十年史が綴られる時もこの思いが伝えられ、青春の一時期この学校に身を寄せる若者たちにロマンと希望を与え続けることを祈ってやみません。

（S）

はるけき雲や　－北陵20年史－

発行日　平成3年7月17日

発　行　20周年記念事業運営協議会

編　集　20周年記念誌編集委員会

印　刷　正文舎印刷株式会社